

## 平成 28 年度一般社団法人日本家政学会中部支部第 1 回役員会議事録（案）

日 時：平成 28 年 9 月 24 日(土) 16:00～19:00

場 所：名古屋学芸大学ヒューマンケア学部 HC 棟 1 階会議室

出 席：東珠実、和泉秀彦、岸本満、長島万弓、西田淑男、原田妙子、平林由果、福岡恩、  
宮坂靖子、間瀬清美、室雅子（計 11 名）

欠 席：尾島恭子、阪中専二、佐藤真美、中澤弥子、中橋美幸、増田智恵

記 録：宮坂靖子（確認：東支部長）

議 事：

議事に先立ち、日本家政学会中部支部第 3 回役員会議事録（平成 28 年 2 月 20 日開催）の確認がなされた。

### I. 報告事項

#### 1. 理事会報告

東支部長より、資料「I-1」に基づいて、2016 年 6 月 11 日に開催された「(一社) 日本家政学会平成 28 年第 2 回理事会議案書」について報告がなされた。主な内容は、次年度合同セミナー、日本家政学会資格特別委員会（家族生活アドバイザーの資格関連）、丸善シリーズによる書籍の発行、日本家政学会誌と部会誌の統合化の動き、本部と支部のウェブサイトの一本化等であった。特に本部と支部のウェブサイトの一本化については、本支部の予算ともかかわるため、室企画幹事に対して動向を確認し対応することが要請された。

#### 2. 平成 28 年度（第 68 回）大会の開催報告

平林副支部長（大会副実行委員長）より、資料「I-2」に基づいて、日本家政学会第 68 回大会の開催結果について報告が行われ、謝辞が述べられた。

#### 3. 平成 28 年度 2 期活動助成金申請について

東支部長より、資料「I-3-1-1～3-2-1」に基づいて、「(一社) 日本家政学会中部支部一般講演会」と「(一社) 日本家政学会中部支部若手の会主催一般公開シンポジウム」の申請について報告された。

#### 4. 若手の会より

福岡代表より、資料「I-4-1～4-2」に基づいて、第 1 回ミーティングと第 1 回勉強会の開催状況について報告された。また、当日配布された資料「若手の会活動に関するアンケート調査 ご協力お願い」に基づいて、アンケート調査の内容と実施方法が提案された。調査の実施について種々意見交換がなされ、配布については、第 61 回大会プログラム送付時に同封、メールリストにより中部支部全員へ配信、第 61 回大会時の配布の三種の手段を用いること、回収については、メールおよび第 61 回大会時（用紙を回収）に行うこととなった。

#### 5. その他

特になし。

## II. 協議事項

### 1. 平成 28 年度支部総会について

東支部長より協議資料「II-1」に基づき、中部支部平成 28 年度総会次第案について説明があり、議案説明の担当者の確認を行った。(総会議事 第 1 号議案：報告者を長島旧庶務幹事から宮坂新庶務幹事に変更)

平成 28 年度事業報告案、および収支予算・決算書案については、一部修正(後日のデータ補充も含める)のうえ承認された。

- ・事業報告 若手の会の参加者数 後日福岡代表からの報告を待ち確定、承認。  
2016 年 9 月 28 日、福岡代表から以下の通り報告があり確定した。

ミーティング 第 1 回 平成 27 年 9 月 5 日

椋山女学園大学星ヶ丘キャンパス 参加者 6 名

第 2 回 平成 27 年 12 月 26 日

金城学院大学 参加者 6 名

勉強会 第 1 回 平成 27 年 12 月 26 日(土)

金城学院大学 参加者 11 名

- ・資料訂正 事業計画(案)

4.若手の会 一般公開講演会 → 一般公開シンポジウム

講演 1 男女協働参画 → 男女共同参画

6.役員会 第 1 回、第 2 回 愛知学泉大学 → 愛知学芸大学

7.役員連絡会 第 2 回 平成 28 年 → 平成 29 年

- ・総会資料の以後の修正については、東支部長か宮坂庶務幹事まで連絡することとなった。

### 4. 平成 28 年度中部支部大会について

岸本満実行委員長より、当日配付資料「第 61 回大会プログラム」「第 61 回大会要旨集(案)」に基づき進捗状況等の説明がなされ、大会プログラム、大会への事前申込み方法等について協議した。また、使用予定の教室等の見学を行った。

大会参加申し込み方法は、大会 HP から事前参加申込書(ワードファイル)をダウンロードして入力し E-mail にて送付する方法、もしくは、E-mail 本文に必要な事項を記入して送信する方法の両者を採用することが承認された。

また、中部支部大会発表奨励賞のエントリー状況、および、ポスター発表・口頭発表のグループ(分野)分けと発表順について確認した後、口頭発表の座長について審議した。口頭発表 1 セッション 1・O-1、O-2 は岸本監事、O-3、O-4 は西田幹事、口頭発表 2・O-5、O-6、O-7 は宮坂幹事が担当することになった。これらを反映したうえで、実行委員会がプログラムを完成させ、「事前参加申し込みに関するお知らせ」「第 61 回大会プログラム」「若手の会活動に関するアンケート調査」を 2016 年 9 月 30 日に発送することが確認された。

平林副支部長には、中部支部大会発表奨励賞の審査委員長として、表彰者の選考の依頼があった。

なお、大会プログラム等に修正がある場合は、9 月 28 日までに岸本実行委員長、和泉実行委員まで連絡することとなった。

### 3. 平成 27 年度・平成 28 年度中部支部賞について

平林選考委員長より、協議資料「II-3」に基づき、平成 27 年度中部支部論文奨励賞の選考結果について以下の通り報告があり、承認された。

- ・受賞者（1名）須田成美氏（河田フェザー株式会社）  
受賞対象論文「衣服の保温性のための詰め物による放射熱移動の遮へい性」  
共同研究者：河田敏勝氏、上甲恭平氏、井上尚子氏、高橋勝六氏（所属省略）  
その他、既に承認されている平成26年度中部支部院生・学生発表奨励賞（受賞者2名）についても再確認を行った。これらの受賞者に対し総会で表彰を行うが、各受賞者の総会への出欠については、東支部長が確認することとなった。

4. 平成28年度家政学関連院生・学生発表会について

東支部長より、協議資料「Ⅱ-4」に基づいて発表会の概要について報告がなされた。案内文等の送付作業は12月に会場校で実施する。また、発表会当日の出席の記録の仕方について確認がなされた。

5. 平成29年度中部支部大会開催校について

東支部長より、担当の北陸・長野地区の役員により、2017年9月上旬頃、仁愛大学（福井県）にて開催する方向で検討を行っている旨報告があった。2016年10月上旬（予定）に開催校が決定され予定であるため、決定後、役員にメールで周知することにより承認を得ることが提案され、承認された。

6. その他

特になし。

〈次回役員会について〉

2016年10月29日（土）中部支部大会終了後、名古屋学芸大学にて行う。詳細は別途案内する。